

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日
東

上場会社名 平安レイサービス株式会社
コード番号 2344
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所
URL <http://www.heian-group.co.jp/>
(氏名) 相馬 秀行
(氏名) 平井 良也 (TEL) 0463-34-2771
配当支払開始予定日 平成25年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,423	△3.9	640	△21.0	702	△17.9	410	△18.1
25年3月期第2四半期	4,603	2.4	811	5.9	855	2.9	501	8.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 400百万円(△19.3%) 25年3月期第2四半期 495百万円(8.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	31.28	-
25年3月期第2四半期	38.18	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	29,022	13,157	45.3
25年3月期	29,357	12,888	43.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 13,157百万円 25年3月期 12,888百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	9.00	—	10.00	19.00
26年3月期	—	9.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,704	0.4	1,754	△3.3	1,842	△4.4	1,071	△4.4	81.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期2Q	14,667,000株	25年3月期	14,667,000株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,532,967株	25年3月期	1,532,967株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期2Q	13,134,033株	25年3月期2Q	13,134,037株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済の概況は、輸出が持ち直し各種政策の効果が発現する中で家計所得や投資の増加傾向が続き、景気回復が期待されております。一方で海外景気の下振れが、引き続き我が国の景気を下押しするリスクが散見される状況でありました。

このような環境下におきまして、当社グループは周辺売上増強・新商品・新サービスの商品化による収益源の確保に努めるとともに、コスト改善による利益率の維持向上に努めてまいりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりであります。

① 冠婚事業

当事業では第1四半期に引き続き、インターネット媒体を通じた一般婚礼の集客活動に注力をすると共に、コルティール茅ヶ崎とロイヤルマナーフォートベルジュール共に小規模婚礼に対応したバンケットホールをよりプライベート感のある内装にリニューアルいたしました。

また、商品力向上のために第1四半期に導入した光と音の空間を演出する「サウンド・ファンタジア・ウェディング」等の新商品により、各媒体のビジュアル面の充実とインターネット媒体を中心とした広告の強化を行うと共に、フロントスタッフの新規対応・提案力強化の研修等を実施し一般婚礼の集客増に努めた結果、婚礼情報数や予約数は前年同期比で増加し、現時点での下半期の一般婚礼予約組数は前年並みとなりましたが、当第2四半期までの婚礼施行組数は減少となり、婚礼一組単価は列席者数減少の中、増加となりました。

その結果、売上高は189百万円（前年同期比23.0%減少）、経費面では継続的なコスト改善等に取り組みましたが、営業損失は3百万円（前年同期は営業利益21百万円）となりました。

② 葬祭事業

当事業では、前期開業の「湘和会館渋沢」が通年稼働を始めたほか、平成25年7月に貸切型の家族葬専用式場として新葬祭施設「湘和会館辻堂元町」（藤沢市辻堂元町）をオープンしました。

営業面では前期に引き続き商品やサービスをより具体的にイメージできるビジュアルツールを活用し、当第2四半期は参加型葬儀の提案商品「花園」「追悼壇」などを通じて、潜在的な想いを確認する「コンサルティング・セールス・トーク」研修による生前相談の対応を強化したほか、広告内容と量の見直しを実施し施行件数増加に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期における主要営業エリアのシェア率は過去最高となった前年同時期と同水準となり、死亡人口増加率も前年同期を上回ったため葬儀施行件数は増加し、当第2四半期連結累計期間においても微増となりました。

また、葬儀一件単価は会葬者数減少の影響により、前年同期比で減少しました。

以上の結果、売上高は3,723百万円（前年同期比3.6%減少）、営業利益は1,015百万円（前年同期比7.2%減少）となりました。

③ 互助会事業

当事業では、売上高は119百万円（前年同期比11.6%減少）、営業利益は62百万円（前年同期比12.2%減少）となりました。

④ 介護事業

当事業では、高齢者向け賃貸住宅の広告強化により入居者数が順調に推移し、稼働率が向上した結果、売上高は506百万円（前年同期比3.1%増加）、営業利益25百万円（前年同期比 44.5%増加）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は4,423百万円（前年同期比3.9%減少）となり、経費面では電算システムのハード・ソフト全面入れ替え、子会社調理部門の効率化に関わる改修などの前年同期には発生していなかった費用が増加した事により、営業利益は640百万円（前年同期比21.0%減少）、経常利益は702百万円（前年同期比17.9%減少）、四半期純利益は410百万円（前年同期比18.1%減少）となりました。

なお、各事業の売上高、営業損益はセグメント間の取引による金額を含んでおります。

【参考資料】第2四半期（累計）連結業績予想数値との比較

（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想（A）	4,614	694	740	430
平成26年3月期 第2四半期（累計）実績（B）	4,423	640	702	410
増減額（B－A）	▲ 190	▲ 53	▲ 37	▲ 19
増減率（%）	▲ 4.1	▲ 7.7	▲ 5.1	▲ 4.6

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産は前連結会計年度末に比較して335百万円の減少となりました。流動資産では、法人税等の支払及び有形固定資産の取得により現金及び預金が154百万円減少、有価証券が取得、償還、振替等により906百万円の減少となりました。また、投資その他の資産では、投資有価証券が取得、振替等により584百万円増加しております。

負債合計では、前連結会計年度末に比較して603百万円の減少となりました。流動負債では、法人税等の納付により未払法人税等が245百万円減少いたしました。固定負債では、前払式特定取引前受金が108百万円減少しております。

純資産は、前連結会計年度末と比較して268百万円の増加となりました。

キャッシュ・フローの状況は、営業活動の結果、獲得した資金は69百万円（前年同期比82.6%減少）となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益702百万円、減価償却費228百万円が計上された一方で、前払式特定取引前受金の減少108百万円、未払金等、その他の流動資産・負債の増減による減少183百万円、法人税等の支払538百万円が生じたことによるものであります。

投資活動の結果、使用した資金は99百万円（前年同期比51.0%減少）となりました。これは、主に定期預金の預入、払戻による純額7百万円の支出、有形固定資産の取得による支出359百万円、投資有価証券の取得、償還による純額304百万円の回収によるものであります。

財務活動の結果、使用した資金は131百万円（前年同期比0.7%増加）となりました。これは、配当金の支払131百万円によるものであります。

これにより、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ161百万円減少し、6,331百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月7日に公表いたしました通期の業績予想から修正は行っておりません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手しております情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,607,439	6,452,774
売掛金	243,732	229,376
有価証券	7,207,190	6,300,339
商品及び製品	46,394	47,748
原材料及び貯蔵品	107,743	115,889
繰延税金資産	102,387	85,216
その他	103,931	162,318
貸倒引当金	△1,654	△1,637
流動資産合計	14,417,164	13,392,026
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,055,885	3,982,538
機械装置及び運搬具(純額)	73,777	83,697
工具、器具及び備品(純額)	161,378	162,224
土地	6,922,526	6,922,526
その他	32,656	147,265
有形固定資産合計	11,246,224	11,298,251
無形固定資産	45,414	38,481
投資その他の資産		
投資有価証券	912,063	1,496,875
長期貸付金	39,500	30,000
長期預金	600,000	600,000
繰延税金資産	281,479	304,691
その他	1,816,002	1,862,432
投資その他の資産合計	3,649,045	4,293,999
固定資産合計	14,940,684	15,630,732
資産合計	29,357,849	29,022,759

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	214,242	171,598
未払法人税等	520,761	274,762
掛金解約手数料戻し損失引当金	9,712	7,682
その他	797,202	590,568
流動負債合計	1,541,917	1,044,611
固定負債		
繰延税金負債	41,300	38,665
退職給付引当金	67,570	71,604
役員退職慰労引当金	86,102	85,764
資産除去債務	97,890	99,595
前払式特定取引前受金	14,609,274	14,500,625
その他	25,522	24,723
固定負債合計	14,927,660	14,820,979
負債合計	16,469,578	15,865,591
純資産の部		
株主資本		
資本金	785,518	785,518
資本剰余金	2,838,393	2,838,393
利益剰余金	9,921,438	10,200,917
自己株式	△670,468	△670,468
株主資本合計	12,874,881	13,154,359
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,389	2,808
その他の包括利益累計額合計	13,389	2,808
純資産合計	12,888,270	13,157,168
負債純資産合計	29,357,849	29,022,759

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	4,603,027	4,423,392
売上原価	3,199,056	3,133,345
売上総利益	1,403,970	1,290,046
販売費及び一般管理費	592,807	649,372
営業利益	811,162	640,674
営業外収益		
受取利息	12,823	14,958
受取配当金	1,582	1,748
掛金解約手数料	16,003	20,415
その他	32,531	31,368
営業外収益合計	62,940	68,490
営業外費用		
供託委託手数料	2,831	2,834
掛金解約手数料戻し損失引当金繰入額	13,978	714
保険解約損	348	1,145
その他	1,072	1,566
営業外費用合計	18,230	6,262
経常利益	855,872	702,903
税金等調整前四半期純利益	855,872	702,903
法人税、住民税及び事業税	354,552	294,700
法人税等調整額	△109	△2,616
法人税等合計	354,443	292,084
少数株主損益調整前四半期純利益	501,429	410,818
四半期純利益	501,429	410,818

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	501,429	410,818
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,543	△10,580
その他の包括利益合計	△5,543	△10,580
四半期包括利益	495,886	400,237
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	495,886	400,237
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	855,872	702,903
減価償却費	235,849	228,592
掛金解約手数料戻し損失引当金の増減額 (△は減少)	13,978	△2,030
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	494	△17
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,360	4,034
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△2,598	△337
受取利息及び受取配当金	△14,405	△16,706
売上債権の増減額 (△は増加)	△15,686	14,355
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△409	△9,499
仕入債務の増減額 (△は減少)	△22,051	△42,643
前払式特定取引前受金の増減額 (△は減少)	△85,537	△108,649
その他	△124,352	△183,609
小計	846,515	586,392
利息及び配当金の受取額	19,489	21,751
法人税等の支払額	△468,945	△538,948
営業活動によるキャッシュ・フロー	397,059	69,194
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△34,660	△35,075
定期預金の払戻による収入	37,980	27,980
供託金の預入による支出	△960	—
供託金の払戻による収入	46,060	—
有形固定資産の取得による支出	△233,593	△359,611
有形固定資産の売却による収入	29	491
無形固定資産の取得による支出	△690	—
投資有価証券の取得による支出	△2,200,575	△3,300,408
投資有価証券の償還による収入	2,200,000	3,605,000
その他の支出	△36,972	△55,218
その他の収入	21,087	17,765
投資活動によるキャッシュ・フロー	△202,295	△99,075
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△131,007	△131,879
自己株式の取得による支出	△18	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△131,025	△131,879
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	63,739	△161,759
現金及び現金同等物の期首残高	5,703,710	6,493,289
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,767,449	6,331,529

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	245,658	3,862,262	1,907	491,130	4,600,958	2,068	4,603,027
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	132,780	—	132,780	—	132,780
計	245,658	3,862,262	134,688	491,130	4,733,739	2,068	4,735,808
セグメント利益	21,856	1,094,751	70,849	17,854	1,205,311	232	1,205,544

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,205,311
「その他」の区分の利益	232
全社費用(注)	△394,381
四半期連結損益計算書の営業利益	811,162

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	189,215	3,723,077	2,682	506,270	4,421,245	2,146	4,423,392
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	116,418	—	116,418	—	116,418
計	189,215	3,723,077	119,100	506,270	4,537,664	2,146	4,539,810
セグメント利益又は損失(△)	△3,521	1,015,812	62,209	25,807	1,100,308	333	1,100,641

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,100,308
「その他」の区分の利益	333
全社費用(注)	△459,967
四半期連結損益計算書の営業利益	640,674

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。